

時代やニーズに合う
交通政策を

岩崎 雅秋 議員

【問】急激な高齢化や人口減少、事業者の経営悪化など、これまでの問題とは何が違うのでしょうか。

どにより、地域公共交通をめぐる状況は厳しさを増しているが、自動車を運転できない人にとっては必要不可欠である。

ークを形成する計画を策定する。

【問】 飼い主のいない猫の繁殖を抑え、自然淘汰で数を減らすことを目的に不妊去勢手術を実施する「地域猫活動」への助成と野良猫対策をどう考えているか。

【答】本市の交通政策については、単体の交通手段や局所的な対応にとどまらずまちづくり戦略と一体的に取り組んでいく必要がある。都市交通における課題を整理し、来年度末をめどに総合的な公共交通ネットワ

一般質問

効果的な政策を
金子 拓矢 議員

【問】 人口減少に歯止めがかからない現在、転入定住促進事業は重要政策である。現行の三世代同居近居住宅支援事業のほかに、今後拡大していく必要があると考えるがどうか。

うした基準だけでは適切に評価できない場合がある。不均衡を解消するため、評価要領を定めて運用していくが、今後さらなる均衡を図るための判断基準が必要と考える。

【問】本市の公共施設には100台以上のAEDが設置されているが、24時間利用できるのは市役所に設置の1台だけである。

一般質問

【答】当選後に入居資格のないことが判明するリスクを避けるため、本市では申込時に収入など、一定の内容を確認している。

使える場所に
桑原 佳一 議員

【問】計画の見直しが示された府宮蜻蛉池公園の未着手地は、災害時に不足する仮設住宅用地として有効活用できると考えるがどうか

一般質問

【答】後方支援活動拠点と
広域防災拠点が同一の場所
にあれば、機能的に支援活
動ができ、本市にとつても
重要な拠点になると考える
【問】泉南地域の防災機能
強化や、本市のござつい削

未着手地の活用は 米田 貴志 議員

公共施設の見直しは 市民とともに

岸田厚議員

【問】市民センターは、地域コミュニティ・生涯学習

【答】公民館については、十分に果たされているのか聞きたい。

【答】公民館についてには、本館と市民センター館の垣

【問】介護保険の要支援者が受けける訪問介護と通所介護

【答】サービスの状況巴屋
度から住民ボランティアなどが提供することとなる。これまで市の責任で実施してきた介護予防サービスをどう確保するのか。

あるが

未着手地の活用は
米田 貴志 議員

床を計画しており、待機者
解消に向け取り組んでいく
【問】少人数学級を小学校
3年生以上にも拡大すべき
と考えるがどうか。

【答】子どもたちの育ちを
中心とした、特色ある教育
の充実を図るため、少人数
指導を含めたきめ細かな指
導体制について、総合教育
会議で協議していく。